

電子入札システム FAQ

NO	質問・現象	回答	参考資料
1	電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？	電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。 ①パソコン ②インターネット接続環境(HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP通信が可能なこと) ③電子証明書(ICカード) ④ICカードリーダー/ライタ ⑤コアシステムインストール用の関連ソフト	
2	パソコンのOSは何がいいですか？	以下のOSが動作保証対象です。 ①Windows8.1エディションなし、Pro (32bit版/64bit版) ②Windows10 Home/Pro (32bit版/64bit版) ※認証局や発注機関により対応OSが異なる場合があります。 ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。	
3	用意するパソコンの要件を教えてください。	電子入札システムにて使用するパソコンの要件は以下のとおりです。 OSの種類により要件が異なりますのでご注意ください。 ①CPU Core Duo 1.6GHz同等以上推奨 ②搭載メモリ 32bit版:1.0GB以上を推奨 64bit版:2.0GB以上を推奨 ③HDD 1ドライブの空きが、1.0GB以上の空き容量 ④グラフィックプロセッサ(GPU) WDDM対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB以上) 推奨 ※認証局および他にご利用される発注機関によりハードウェア条件が異なる場合があります。	
4	電子入札が動作するブラウザは何がありますか？	電子入札システムは「Internet Explorer11」のみ対応しております。 Internet Explorer以外のブラウザ(Chrome、Firefox等)には対応しておりません。 (注意事項) ※Internet Explorerは32 bit版をご利用ください。 ※Windows 8.1はデスクトップ版のInternet Explorerのみサポート対象となります。 ※Windows 10に搭載されているMicrosoft Edgeは使用することができません。 ※Internet Explorer11以外のバージョンは、マイクロソフト社が2016年1月12日よりサポートを終了したバージョンです。お早目にマイクロソフト社がサポートしているバージョンへ変更してください。	
5	インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？	以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。 インターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。 ・HTTP : Hypertext Transfer Protocol (WWW) ・HTTPS : Hypertext Transfer Protocol Security (SSL) ・SMTP : Simple Mail Transfer Protocol (電子メール) ・LDAP : Lightweight Directory Access Protocol (注意事項) 社内LANを使用する場合、社内のファイアウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。	
6	Macやタブレット、スマートフォンは対応していますか？	対応しておりません。	
7	電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用できますか？	電子入札システムを使用するためには、パソコンの環境設定が必要となります。 他業務との競合によりパソコンの設定が変わってしまうこともあるため、可能であれば電子入札システム専用のパソコンをご準備ください。	
8	国土交通省や他発注機関の電子入札システムを利用しているICカードは利用できますか？	電子入札コアシステムに対応しているICカードはご利用可能です。 ご利用中の認証局にお問い合わせください。	
9	.Net Frameworkのバージョン確認方法が分かりません。	Windows8.1では、コントロールパネル-「プログラムのアンインストール」の一覧表示にてご確認ください。 Windows10では、レジストリエディタで以下のキーを確認することができます。(レジストリを変更することで不具合が発生する場合もございます。本当にバージョンの確認が必要な場合のみ操作をしてください。) キー: %HKEY_LOCAL_MACHINE%SOFTWARE\MICROSOFT\NET Framework Setup\NDP\v4\Full 値の名前: Release 値の型: REG_DWORD 値の内容: 378389=.NET Framework 4.5 378675=.NET Framework 4.5.1 378758=.NET Framework 4.5.1 379893=.NET Framework 4.5.2 393295=.NET Framework 4.6 393297=.NET Framework 4.6 394254=.NET Framework 4.6.1 394271=.NET Framework 4.6.1 394802=.NET Framework 4.6.2 394806=.NET Framework 4.6.2 460798=.NET Framework 4.7 460805=.NET Framework 4.7 461308=.NET Framework 4.7.1 461310=.NET Framework 4.7.1 461808=.NET Framework 4.7.2 461814=.NET Framework 4.7.2 528040=.NET Framework 4.8 528049=.NET Framework 4.8 このキーが存在しない場合は、.Net Framework4.5以降はインストールされていません。	

電子入札システム FAQ

NO	質問・現象	回答	参考資料
10	電子入札システムにログインしようとする、「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」と表示されます。	新方式(脱Java方式)を利用するためのソフトウェアがインストールされていない可能性があります。 ご利用の認証局に設定が完了しているか、ご確認をお願いします。	
11	電子入札システムにログインしようとする、「許可URLリストに登録されていないサイトと通信しようとしています。」と表示されます。	電子入札補助アプリにて通信許可の設定が必要です。 ①タスクバーに表示される矢印をクリックし、電子入札補助アプリのアイコンを右クリックする。 ②表示されたメニューより許可URLリスト登録を選択する。 ③入力箇所欄に下記URLを入力し、「追加」ボタンをクリックする。 https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp 「×」ボタンをクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックして閉じてください。	⑥許可URLリストの設定
12	フォントの設定は必須ですか。	入札書等が文字化けする可能性があるため、フォントの設定は必ず行ってください。 ①IMEプロパティを開く。 ②[詳細設定]ボタンを押下する ③[変換]タブを押下する。 ④[詳細設定]ボタンを押下する。 ⑤「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。	④フォントの設定
13	PIN番号とは何ですか？	コアシステム対応の認証局が、ICカード購入の際にICカード毎に発行する暗証番号です。 PIN番号についてご不明点がある場合は、ICカードを購入した認証局までお問い合わせ下さい。	
14	PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効しますか？	ICカードの失効までの誤入力回数は、各認証局により異なります。 ご利用の電子認証局にお問い合わせください。	
15	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「処理の受付が終了しました。再度、同じ処理を実行してください」	もう一度、同じ操作をして改善しない場合は、ブラウザの再起動を行ってください。 ブラウザの再起動を行った後も改善しない場合は、Internet Explorerの設定をし直す必要があります。	①信頼済みサイトの設定
16	PIN入力画面が出てきません。	他の発注機関が運営する電子入札システムを利用したときのキャッシュがPCに残っていて、キャッシュの不整合を起こしている可能性があります。 電子入札補助アプリのキャッシュクリアとIEのキャッシュクリアをお試しください。 ①電子入札補助アプリの右クリックメニューから「キャッシュ削除」を選択する。 ②キャッシュ制御画面にて、「すべて削除」を選択する。 ③②の実施後、右クリックメニューにある「終了」で電子入札補助アプリを終了し、Windowsのスタートメニューより再起動する。	③IEキャッシュクリア手順 ⑦電子入札補助アプリのキャッシュクリア
17	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されず。 「実行エラーが発生しました。」	Internet Explorerのキャッシュクリアを行ってください。	③IEキャッシュクリア手順
18	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されず。 「デバイスが使用できません。」	①ICカードがICカードリーダーに正しく差し込まれているか確認してください。 ②ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ③PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。	
19	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されず。 「ログインに失敗しました」	①PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ②ICカードがリーダーに正しく差し込まれているか確認してください。 ③ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。	
20	PIN番号を入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカードを確認してください。」というメッセージが表示されず。	利用者登録を行っていない場合に表示されるメッセージです。 利用者登録を行ってください。	
21	Internet Explorerをバージョンアップします。 注意する点はありますか？	①ご利用になっている全ての発注機関が対応しているバージョンであることを確認してから行ってください。また、ご利用になっている認証局が対応していることもご確認ください。 ②バージョンアップ後は、Internet Explorerの設定を見直してください。	①信頼済みサイトの設定 ②互換表示設定
22	Internet Explorerの画面にて「このページは表示できません」と表示され、電子入札システムに接続ができない。	電子入札システムでは、Internet Explorer11のみ対応しております。 古いバージョンのInternet Explorerを使用している場合は、バージョン11を使用してください。 また、Internet Explorer11にて接続ができない場合は、Internet Explorerの詳細設定より、「TLS1.2」の通信が許可されているか確認してください。	
23	自分のパソコンと電子入札システムの時間がずれていますが、入札書等の提出はどちらの時間に合わせれば良いですか？	電子入札システムサーバ上の時間を基準として、全ての受付開始や締切等が設定されていますので、電子入札システム画面上部中央の時刻をご確認ください。	
24	下記のエラーメッセージが表示されます。 「セッションタイムアウトになりました。」 電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか？	電子入札システムは最後にサーバと通信してから30分でタイムアウトになります。 ブラウザをすべて閉じて、再度ログインをしてください。	
25	ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうすれば良いですか？	利用者登録で「登録」をクリックすると確認できます。「挿入されているICカードの利用者はすでに登録されています。」と表示された場合は、既に登録されたICカードとなります。	
26	利用者登録メニューで「資格審査情報が登録されてません」と表示されてしまいます。	入力した「業者番号」「商号又は名称」が発注機関にて管理する情報と異なっております。入力した内容に誤りがないかご確認ください。 内容に誤りがない場合は、資格登録を実施した発注機関にお問い合わせください。 ※「商号又は名称」は必ず全角で入力してください。	
27	利用者登録を実施しましたが、登録した内容を再確認するにはどうしたらいいですか？	利用者登録メニューの「変更」から確認することができます。	
28	利用者登録にて複数のメールアドレスを登録することは出来ますか？	連絡先メールアドレスは1つしか登録出来ません。	
29	代表窓口とはなんですか？	指名競争の場合、登録した代表窓口に対して指名通知発行メールが送付されますので、登録の際は各企業様の内部で代表窓口の決定をお願いします。ICカードを複数枚登録する場合、一番最初に登録したカードで代表窓口情報を入力(編集)することができます。	

電子入札システム FAQ

NO	質問・現象	回答	参考資料
30	代表者窓口情報の変更はできますか？	可能です。 ICカードが複数ある場合、どのカードでも変更可能です。	
31	企業代表者変更のため、発注機関へ変更届を提出しましたが、電子入札システムの利用者登録画面で変更されていません。	企業代表者変更の手続きが完了しても、電子入札システムへの変更がまだ反映していない場合があります。NEXCO東日本では、毎月15日までに受領した変更届について、翌月の第2営業日を日途に変更内容を反映しています。	
32	ICカードは、誰の名義で利用者登録すれば良いですか？	代表者又は代表者から入札、見積及び契約の権限を委任された人物の名義のICカードで利用者登録をしてください。	
33	経常JVの利用者登録は、単体用で登録したカードを併用できますか？	登録済みの単体用のICカードを経常JV用として追加登録することはできません。	
34	複数のICカードを利用者登録できますか？	システム上は複数のICカードを利用者登録することができます。	
35	ICカード取得者が複数の場合、参加申請や入札書の提出などはどのICカードからでも提出可能ですか？	電子入札システムでは、いずれのカードでも提出可能です。	
36	案件に参加している途中で、別のICカードに変更することは出来ますか。	途中でICカードを変更することが可能です。 また、参加途中の案件がある場合は、「企業プロパティ」にて案件に対する登録情報を変更する必要があります。	
37	調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどんな機能ですか。	参加中の案件に対して連絡先情報を変更する機能です。 企業プロパティにて情報の変更を行っても、利用者登録の内容は変更されません。また、企業プロパティにて情報を変更しても「変更完了のお知らせ」メールは届きません。	
38	利用者登録の登録(変更)内容確認画面にある、証明書シリアル番号とは何ですか。	証明書シリアル番号は認証局によって採番された番号である為、電子入札システムでは使用しません。証明書発行者、証明書有効期限もICカードに対する情報ですので、詳細はご利用の認証局にお問い合わせ下さい。	
39	利用者登録で「ICカード更新」ボタンがあります。これはどのような機能でしょうか。	ICカードに登録済みの情報を新しいICカードに引き継ぐ機能です。ICカードの有効期限切れが間近となった際等にご利用ください。	
40	ICカード更新後に旧カードは利用できますか？	更新後は、旧カードが「有効期限内であっても利用不可能となります。	
41	ICカードを更新した場合、新ICカードでログインし、旧ICカードで参加した案件の情報を確認できますか？	確認できます。	
42	競争参加資格確認申請書ファイルはどのように作成すればいいですか？	添付するファイルの内容につきましては、入札公告(説明書)または「入札者に対する指示書」をご確認ください。なお、入札公告(説明書)のご不明な点は、各案件の契約担当部署にお問い合わせください。	
43	競争参加資格確認申請書を提出した事を確認する方法はありますか？	提出された場合は、調達案件一覧の競争参加資格確認申請書のボタンが「提出」から「表示」に変わります。 また提出前や、正常に提出されていないと「提出」のままとなります。	
44	調達案件概要にて「内訳書無し」とされている案件の場合、入札書提出時に内訳書を添付できないのですか？	発注者が「内訳書無し」として登録した案件の入札書には、内訳書を添付することができません。 また、「内訳書有り」として登録した案件の場合は、何らかのファイルを添付しないと入札書を提出することができません。	
45	入札書送信時、下記のエラーメッセージが表示されます。「指定された添付資料が見つかりません」	①添付するファイルがネットワーク上の共有フォルダ、またはフロッピーディスク等の外部メディアに保存されているとうまくいかないことがあります。ファイルを一度デスクトップ等に保存してから再度ファイル添付を実行してください。 ②信頼済みサイトの設定が正しく設定されていない可能性があります。未設定であれば設定して頂き、設定済みの場合でも再度設定内容を確認してください。	①信頼済みサイトの設定
46	入札書を提出する画面のくじ番号とはなんですか？	電子入札システムでは落札候補者が複数いた場合、電子くじにより決定します。 このくじを行うときに用いる受注者が入力する任意の数値のことを言います。 くじ番号欄には、任意の3桁の数字を入力してください。(例:000,001,123)	
47	入札書を提出する際に内訳書の内容を確認できますか？	入札書提出時の作成画面および提出内容確認画面では内訳書の内容を確認できません。 提出前に添付内容をご確認ください。	
48	入札書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか？	入札書提出後、入札書受付票が自動発行されます。電子入札システムメニューの「入札状況一覧→入札/見積/辞退届受付表欄」に「表示」ボタンが表示されていれば提出されています。	
49	開札時間が遅れている場合等はどこを確認すれば良いですか？	電子入札システムの「入札状況一覧」に該当案件を表示し、「状況」表示ボタンをクリックしてください。発注者から提供された情報は、「作業状況確認」画面にて確認することができます。「作業状況確認」画面を表示するには、情報は「〇月〇日×時×分現在、～により開札を一時遅らせませす」というような案内で提供される予定です。	
50	入札書の金額を間違えました。修正して再提出はできますか？	入札書の再提出及び提出後の入札金額の確認は不可能となります。入札額の間違いには十分にご注意ください。	
51	公告されている案件内容に不明点があります。	各案件についてのご質問は、該当する案件の契約担当部署にお問い合わせください。	
52	「〇〇のお知らせ」メールが届きませんが、このメールは誰が送っているのですか？	各種お知らせメールは、電子入札システムが発注機関に代わり自動的に送信しています。	
53	通常指名競争入札にて、指名通知書が発行されたかどうかはどのように確認すれば良いですか。	指名通知書が発行されると、その旨をお知らせするメールが自動送信されますので、お知らせするメールを受信後、電子入札システムにてご確認ください。 また、指名通知のお知らせメールは利用者登録時に代表窓口として登録したメールアドレスに通知されます。	
54	電子入札システムの検証機能はICカードが無くても操作することが出来ますか。	検証機能はICカードを使用しませんので操作することが出来ます。	
55	検証機能とは何ですか。	入札金額が改ざんされていないことを確認できる機能です。	

電子入札システム FAQ

NO	質問・現象	回答	参考資料
56	検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッシュ」とはなんですか？	ハッシュとは、入札金額の改ざんを検証する為に使用する金額を変換したデータです。開札前と開札後の入札金額をデータ化し、比較することにより改ざんの有無を検証することが出来ます。	
57	ヘルプデスクにIP電話から電話しても繋がりません。	電子入札システムシステムのヘルプデスク電話回線はNTTコミュニケーションズのナビダイヤル®サービスを利用しており、ナビダイヤル®サービスの制限により一部のIP電話からは接続できません。 一般電話もしくは、携帯電話から電話をお願いいたします。 また、メールでも問い合わせを受付しておりますのでご活用ください。	
58	1台のパソコンに従来方式（Java方式）と新方式（脱Java方式）の設定を行っても良いですか。	従来方式（Java方式）と新方式（脱Java方式）は共存可能です。 なお、以下のOSが動作保証対象です。 ①Windows8.1 エディションなし、Pro（32bit版/64bit版） ②Windows10 Home/Pro（32bit版/64bit版） ※認証局や発注機関により対応OSが異なる場合があります。 ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。	
59	新方式のログイン入口が分かりません。	発注機関のホームページに掲載されるまでお待ちください。	
60	従来方式（Java方式）と新方式（脱Java方式）の入口が両方ある場合、どちらを使用した方がいいのか。	システムとしてはどちらでも問題ありませんが、発注機関にご確認をお願いします。	
61	新方式（脱Java方式）を利用していますが、添付資料の添付ができません。	ブラウザの設定が必要です。Internet Explorerの「信頼済みサイト」に下記URLが登録されているか確認してください。 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp	①信頼済みサイトの設定
62	新方式（脱Java方式）に対応する設定を行いました。他の発注機関で新方式を利用する場合、追加の設定は必要ですか？	ブラウザの設定が必要です。ご利用の発注機関のホームページや認証局のページをご参照ください。	①信頼済みサイトの設定
63	新方式（脱Java方式）を起動すると下記メッセージが表示されます。 「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」	電子入札補助アプリが起動しているか確認してください。（起動している場合はタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されます。） 起動していない場合は、スタートメニューより電子入札補助アプリを起動してください。 電子入札補助アプリがインストールされていない場合は、インストールを行ってください。 インストール方法はご利用の認証局へご確認をお願いします。	⑧電子入札補助アプリの再起動
64	新方式（脱Java方式）を起動すると下記メッセージが表示されます。 「[APP-CRITICAL-9900101-19999]実行エラーが発生しました。」	①電子入札補助アプリが起動しているか確認してください。（起動している場合はタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されます。） 起動していない場合は、スタートメニューより電子入札補助アプリを起動してください。 ②パソコンの日付、時刻および言語の設定が次の内容と異なる可能性があります。 スタートメニュー→設定（歯車のマーク）にて下記をご確認ください。 ・日付：西暦（日本語形式[2020年3月3日]など） ・時刻：24時間形式 ・言語：日本語 異なる箇所は修正をしてください。	⑧電子入札補助アプリの再起動
65	新方式（脱Java方式）を起動すると、PIN番号入力後に下記メッセージが表示されます。 「[APP-CRITICAL-00102801-03002]ログインに失敗しました。」	カードリーダが認識されているかご確認ください。 エラーが解消しない場合は、ソフトウェアの再インストールを行ってください。	
66	パソコンを起動時や電子入札補助アプリ起動時に「予期せぬエラーが発生しました」と表示される。	①電子入札補助アプリの再起動を行ってください。 （上記①で解消しない場合） ②電子入札補助アプリを終了し、下記ファイルを削除します。 C:\Users\%username%\eBid\%CoreRelay%\cert\%CoreRelay.pfx ファイルを削除後、電子入札補助アプリを起動します。起動時に証明書に関するメッセージが表示された場合はインストールを行ってください。	⑧電子入札補助アプリの再起動

①信頼済みサイトの設定

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[セキュリティ]タブ①をクリックします。

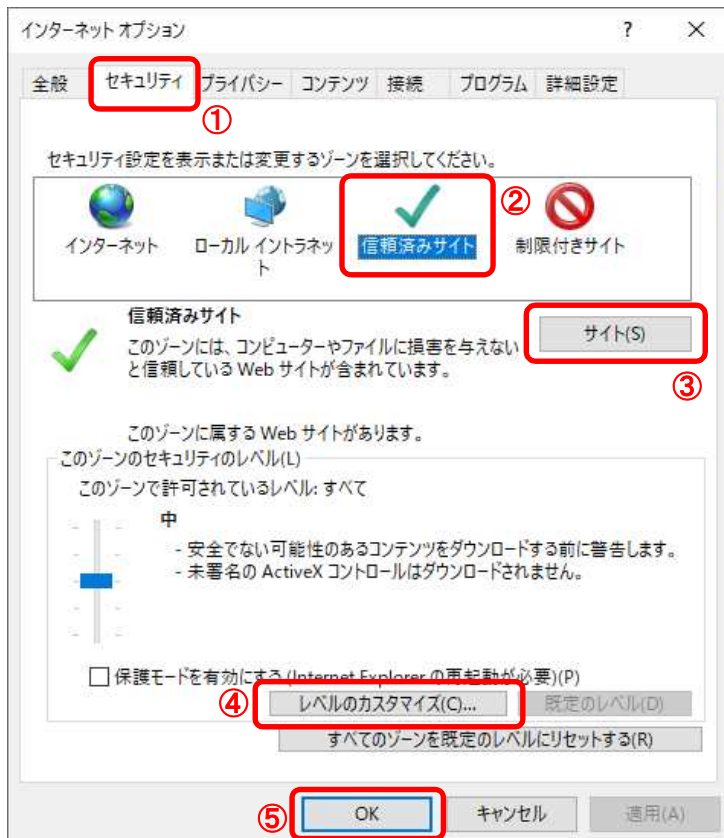
(2)[信頼済みサイト]②をクリックし、[サイト]ボタン③をクリックします。

→2. 1. 信頼済みサイトダイアログ (1)へ

(3)[レベルのカスタマイズ]ボタン④をクリックします。

2. 2. セキュリティ設定ー信頼されたゾーンダイアログ (1)へ

(4)[OK]ボタン⑤をクリックします。



2. 1. 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1) [次のWebサイトをゾーンに追加する]欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力します。
 - (2) [追加]ボタン②をクリックし、[Webサイト]にURLが追加されたことを確認します。
 - (3) 上記(1)～(2)を必要なURL分行います。

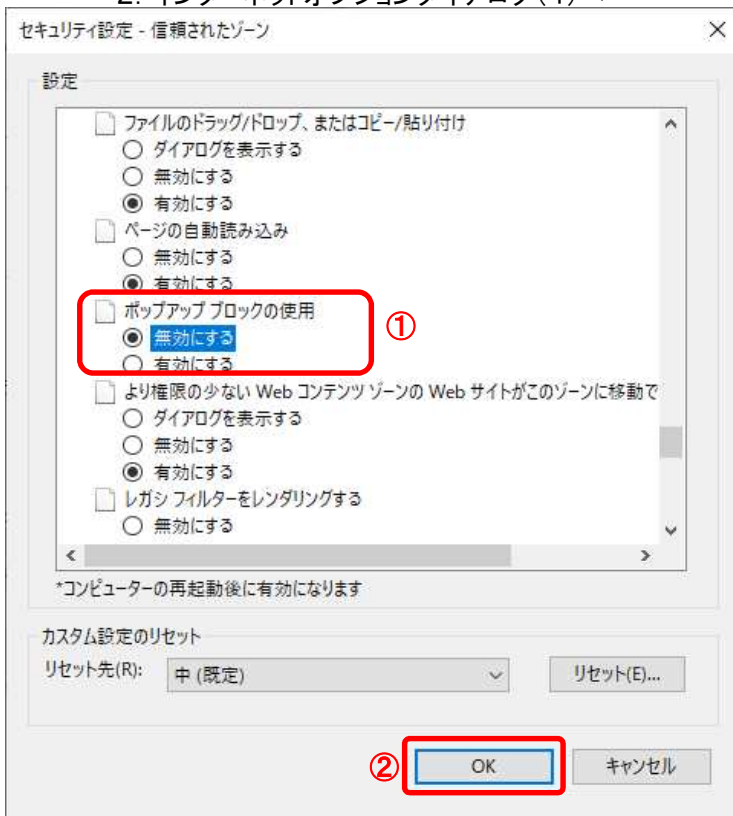
電子入札URL

新方式(脱Java方式)の場合 <https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

- (4) [閉じる]ボタン③をクリックします。
→2. インターネットオプションダイアログ(3)へ



2. 2. セキュリティ設定 - 信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1) [ポップアップブロックの使用]①を[無効にする]に変更します。
 - (2) [OK]ボタン②をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ(4)へ



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

②互換表示設定

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。
Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[互換表示設定]①をクリックします。



(2)[追加するWebサイト]①の欄に以下を入力します。

fwd.ne.jp

(3)[追加]ボタン②をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト]にURLが追加されたことを確認します。

(4)[閉じる]ボタン③をクリックします。



(5)Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

③IEキャッシュクリア手順

・設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。
※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。



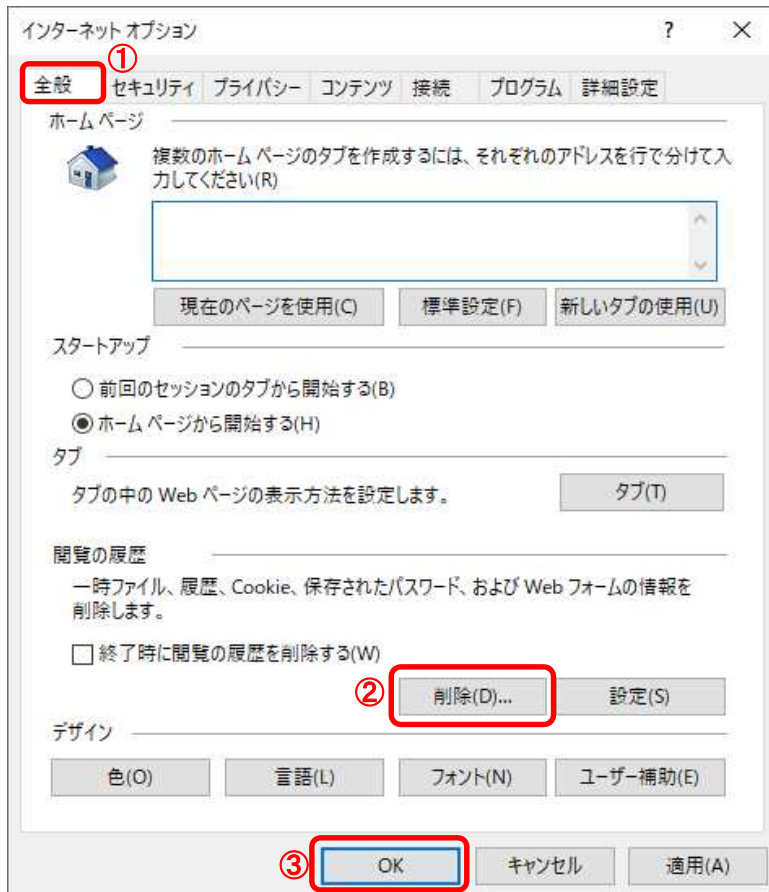
2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[全般]タブ①をクリックします。

(2)「閲覧の履歴」にある[削除]ボタン②をクリックします。

→3. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1)へ

(3)[OK]ボタン③をクリックします。



3. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1)「インターネット一時ファイルおよびWebサイトのファイル」チェックボックス①をチェックします
 - (2)「クッキーとWebサイトデータ」チェックボックス②をチェックします。
※「履歴」チェックボックスにはチェックをしないでください。
「履歴」を削除した場合、互換表示設定にて設定したアドレスが消えてしまいます。
 - (3)「削除」ボタン③をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ (3)へ

閲覧の履歴の削除

お気に入り Web サイト データを保持する(R)
お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするために使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持します。

インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(T) ①
情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアのコピーです。

クッキーと Web サイト データ(O) ②
基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトによってコンピュータに格納されたファイルまたはデータベースです。

履歴(H) ※注意 ③
閲覧した Web サイトの一覧です。

ダウンロードの履歴(W)
ダウンロードしたファイルの一覧です。

フォーム データ(F)
フォームに入力した情報を保存したものです。

パスワード(P)
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるように、パスワード情報を格納したファイルです。

追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ(K)
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出させている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、およびトラッキング拒否要求に対する例外です。

[閲覧の履歴の削除についての詳細](#) ③

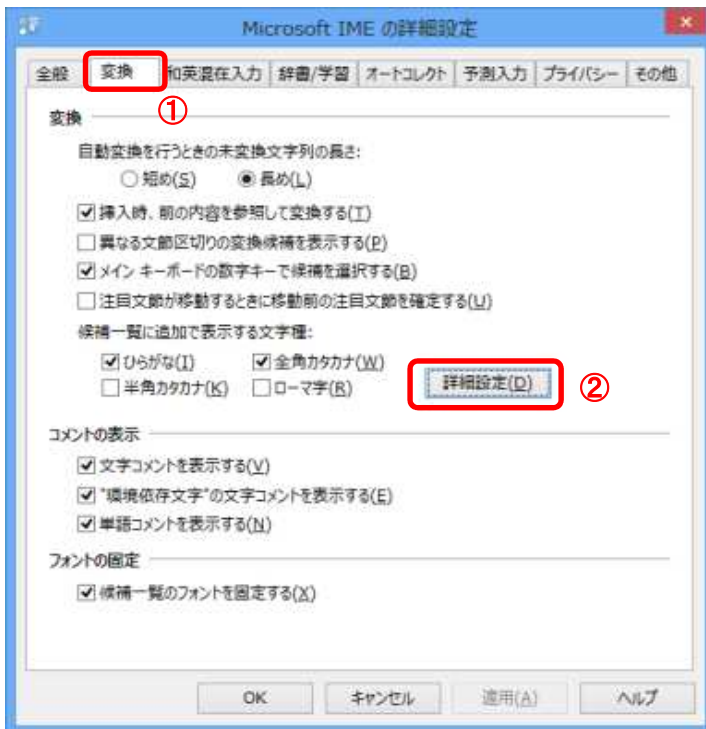
削除(D) キャンセル

以上で設定は終了です。

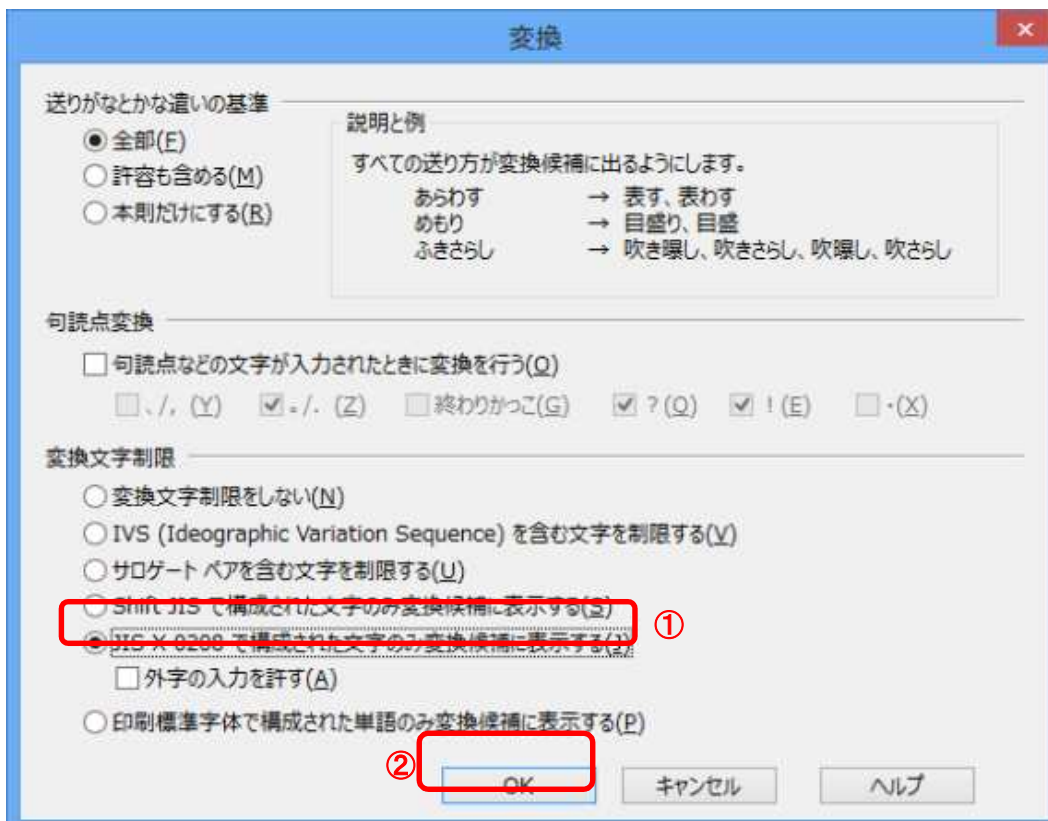
④フォントの設定

電子入札システムを使用するパソコンでは、JIS2004対応フォントが使用できません。
以下手順を参照の上、JIS2004の使用制限を行ってください。

- (1)IMEのプロパティを表示します。
※ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- (2)IME プロパティを開き、画面上部の「変換」タブ①をクリックします。
画面上部の「詳細設定」ボタン②をクリックします。



- (3)「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」①をチェックします。
「OK」ボタン②をクリックします。



以上で設定は終了です。

⑤暗号化通信方式「TLS1.2」有効化の設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。

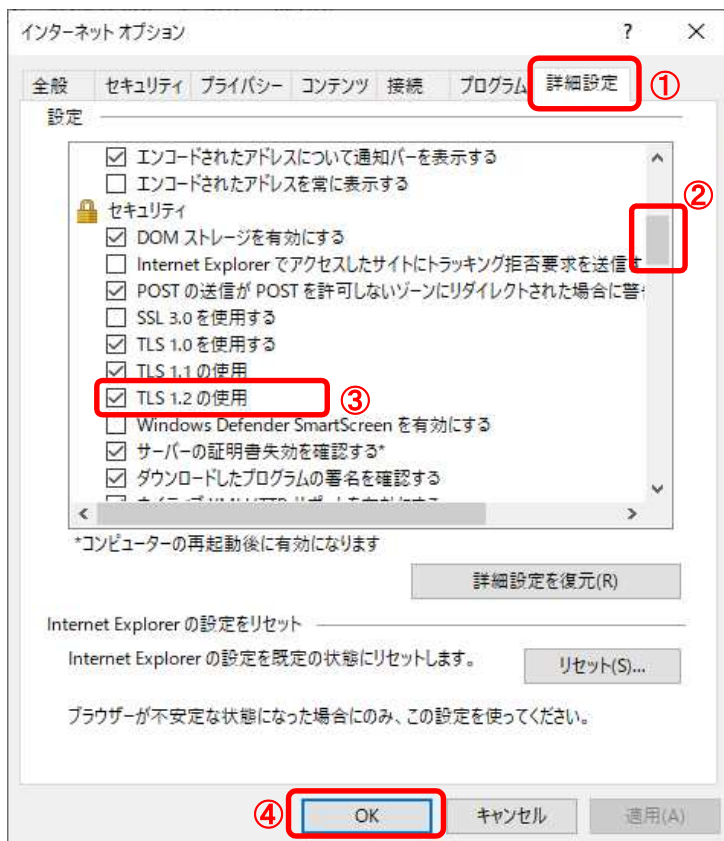


2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)[詳細設定]タブ①をクリックします。

(2)「セキュリティ」項目部分までスクロール②し、[TLS1.2を使用する]③にチェックが選択されていることを確認しま
→[TLS1.2を使用する]③にチェックが選択されていない場合はチェックを付けてください。

(3)[OK]ボタン④をクリックします。

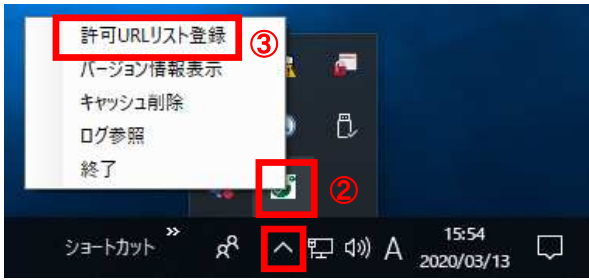


3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

⑥許可URLリストの設定

(1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューより許可URLリスト登録③を選択します。



①

※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

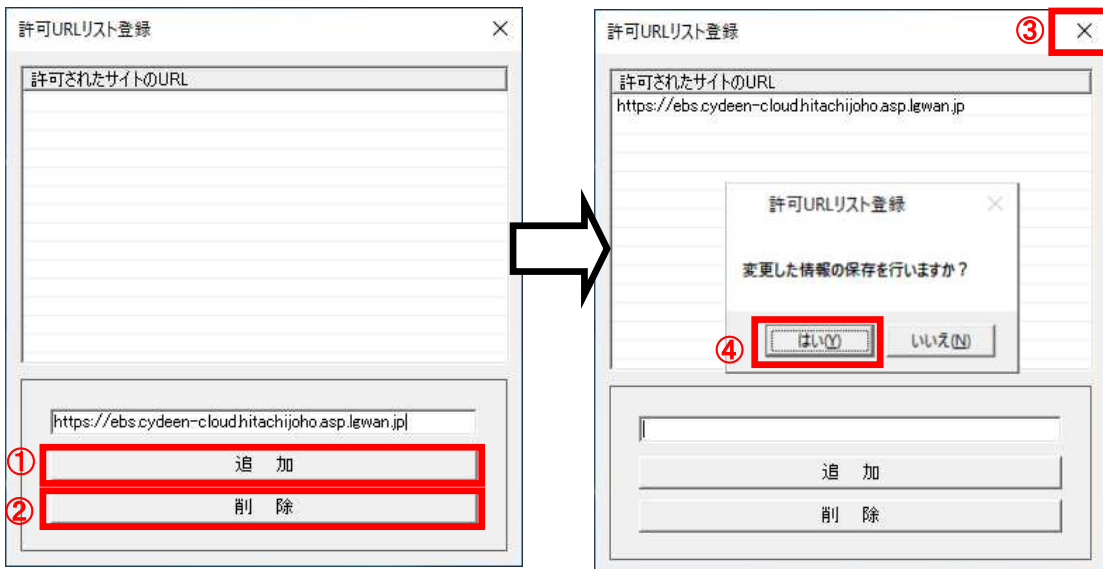
(2) 入力箇所欄①に下記URLを入力し、「追加」ボタン②をクリックします。

受注者 <https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

※発注者はご利用の環境に合わせて下記を入力してください。

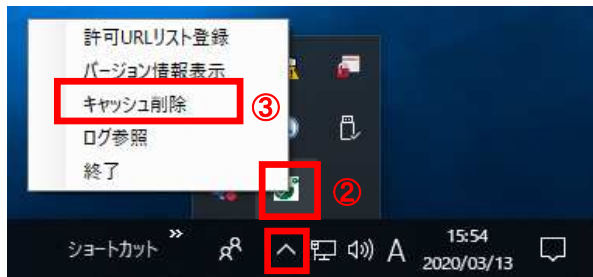
<https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp>

「×」ボタン③をクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。「はい」ボタン④をクリックして閉じてください。



⑦電子入札補助アプリのキャッシュクリア

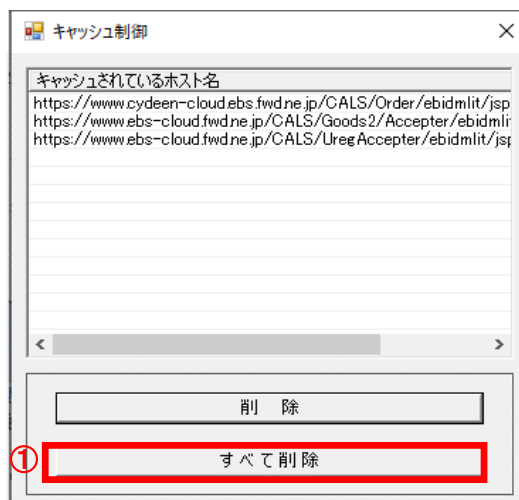
- (1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューよりキャッシュ削除③を選択します。



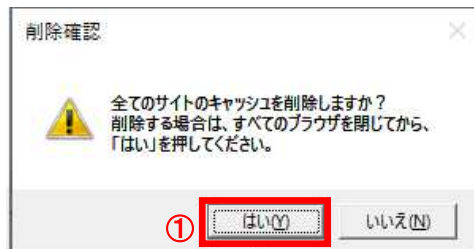
①

※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

- (2) 「すべて削除」ボタン①をクリックします。



- (3) 確認メッセージが表示されたら「はい」①をクリックして、画面を閉じます。



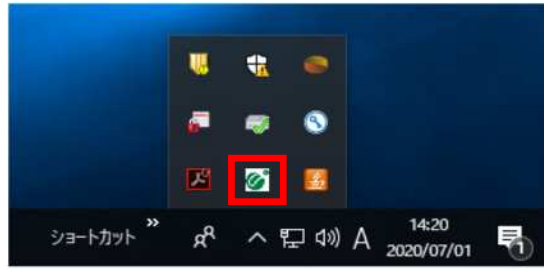
- (4) 電子入札補助アプリを再起動(※)してください。

(※) (1)の手順にて電子入札補助アプリのアイコンを右クリックして、表示されたメニューより「終了」を選択します。スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動します。

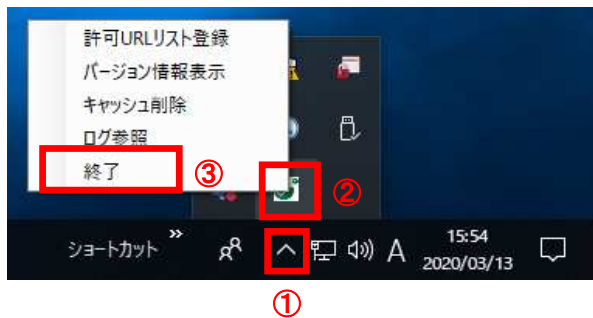
⑧電子入札補助アプリの再起動

※電子入札補助アプリの状況確認

電子入札補助アプリが起動中の場合は、電子入札補助アプリのアイコンがタスクバーやタスクトレイに表示されます。アイコンが表示されていない場合は起動していないので下記(2)にて起動してください。

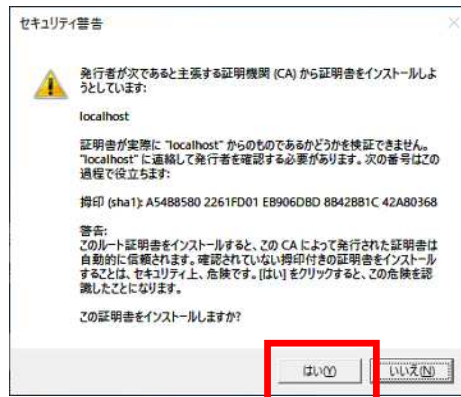
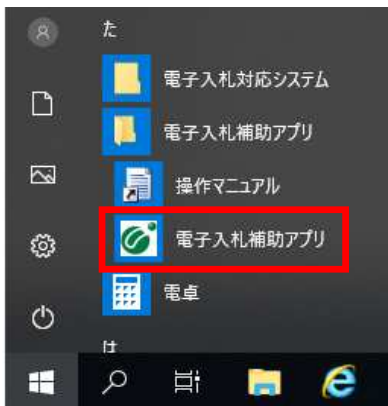


- (1) タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アプリのアイコン②を右クリックします。表示されたメニューより終了③を選択します。



- (2) スタートメニューから「電子入札補助アプリ」を起動します。タスクバーやタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されたら起動完了です。

(注意事項) 起動時に証明書のインストールについてメッセージが表示された場合は必ず「はい」を選択してください。



※既に起動済みの場合は次のようなエラーメッセージが出ます。

